

記者発表資料（資料配付）			
月／日 (曜日)	担当部課名	発表者名 (担当者名)	その他 配布先
4／1 (水)	新型コロナウイルス 感染症対策本部事務局 対 策 推 進 班	対策推進班長 山下 輝夫 (副班長 廣田 義勝)	—

新型コロナウイルス感染症患者の発生について

本日、新たに県内で14名(神戸市2、姫路市2、尼崎市1、明石市1、県8)の新型コロナウイルス感染症患者が確認されました。

このうち県健康福祉事務所所管の8名について、本日現在の調査結果概要をお知らせします。

引き続き、濃厚接触者の把握を含めた積極的疫学調査を進めます。

患者1

- 1 年代 30歳代
- 2 性別 男性
- 3 職業 スポーツチーム関係者
- 4 居住地 神戸市
- 5 経過・症状 3月31日 無症状、医療機関A(感染症指定医療機関)受診、入院
PCR検査陽性確認
- 6 濃厚接触者 調査中
- 7 行動歴等 調査中
- 8 その他 県公表 No, 136 の濃厚接触者

患者2

- 1 年代 10歳代
- 2 性別 女性
- 3 職業 専門学校生
- 4 居住地 伊丹健康福祉事務所管内(川西市)
- 5 経過・症状 3月18日 咳
3月25日 帰国、自宅待機
3月27日 発熱36℃台、倦怠感、味覚・嗅覚障害
3月30日 医療機関A(帰国者・接触者外来)受診
3月31日 PCR検査陽性確認
4月1日 医療機関A(帰国者・接触者外来)入院
- 6 濃厚接触者 1人
- 7 行動歴等 海外渡航歴あり(アメリカ)

患者3

- | | | |
|---|-------|---|
| 1 | 年代 | 60歳代 |
| 2 | 性別 | 男性 |
| 3 | 職業 | 会社員 |
| 4 | 居住地 | 伊丹健康福祉事務所管内 |
| 5 | 経過・症状 | 3月27日 発熱、下痢、鼻水
3月30日 医療機関A(帰国者・接触者外来)受診、胸部CTで肺炎像、医療機関B(感染症指定医療機関)入院
3月31日 PCR検査陽性確認 |
| 6 | 濃厚接触者 | 3人 |
| 7 | 行動歴等 | 海外渡航歴なし |
| 8 | その他 | 患者4の濃厚接触者 |

患者4

- | | | |
|---|-------|---|
| 1 | 年代 | 60歳代 |
| 2 | 性別 | 女性 |
| 3 | 職業 | パート |
| 4 | 居住地 | 伊丹健康福祉事務所管内 |
| 5 | 経過・症状 | 3月30日 発熱 37.2°C、医療機関A(帰国者・接触者外来)受診
3月31日 PCR検査陽性確認
4月1日 医療機関B(入院協力医療機関)入院 |
| 6 | 濃厚接触者 | 3人 |
| 7 | 行動歴等 | 海外渡航歴なし |
| 8 | その他 | 患者3の濃厚接触者 |

患者5

1	年代	60歳代
2	性別	男性
3	職業	医師
4	居住地	宝塚健康福祉事務所管内(宝塚市)
5	経過・症状	3月25日 発熱38℃、倦怠感 3月31日 肺炎、医療機関A(帰国者・接触者外来)受診 4月1日 PCR検査陽性確認、入院調整中
6	濃厚接触者	調査中
7	行動歴等	海外渡航歴なし
8	その他	県公表No, 104の濃厚接触者

患者6

1	年代	50歳代
2	性別	女性
3	職業	無職
4	居住地	宝塚健康福祉事務所管内(宝塚市)
5	経過・症状	3月29日 咳 3月30日 発熱 3月31日 解熱、医療機関A(帰国者・接触者外来)受診 4月1日 PCR検査陽性確認、入院調整中
6	濃厚接触者	調査中
7	行動歴等	海外渡航歴なし
8	その他	県公表No, 104の濃厚接触者

患者7

- 1 年代 20歳代
- 2 性別 男性
- 3 職業 会社員
- 4 居住地 伊丹健康福祉事務所管内
- 5 経過・症状
3月27日 鼻水、医療機関A受診
3月28日 発熱38℃
3月30日 医療機関A再受診、医療機関B（帰国者・接触者外来）受診
3月31日 PCR検査陽性確認
4月1日 医療機関C（入院協力医療機関）入院
- 6 濃厚接触者 調査中
- 7 行動歴等 海外渡航歴なし

患者8

- 1 年代 40歳代
- 2 性別 男性
- 3 職業 医師
- 4 居住地 神戸市
- 5 経過・症状
3月28日 発熱、咳
3月31日 医療機関A（感染症指定医療機関）受診、入院
PCR検査陽性確認
- 6 濃厚接触者 調査中
- 7 行動歴等 海外渡航歴なし

【新型コロナウイルス感染症PCR検査件数】

	実施数	陰性数	陰性率
兵庫県内累積数（3月31日24時現在）	2,596件	2,448件	94.3%
本日分※（4月1日16時現在）	68件	60件	88.2%

※神戸市、姫路市、西宮市、尼崎市及び明石市の各保健所管轄分を除く。

報道機関各位におかれましては、感染症法の趣旨に則り、個人情報保護の観点から患者やその家族・関係者等が特定されないよう、また、混乱を避けるため医療機関への取材や、施設に対する風評被害がないよう特段のご配慮をお願いします。